

会議名	第1回港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会
開催日時	平成28年7月25日(月曜日)午前10時から正午まで
開催場所	港区役所512会議室
委員	聖徳大学 児童学部 児童学科 教授 阿部 真美子(委員長) 高輪地区総合支所長 横山 大地郎(副委員長) 上智社会福祉専門学校 専任教員 岩崎 雅美(委員) 秋草学園短期大学 専任講師 秋山 展子(委員) 子ども家庭支援部子ども家庭課長 長谷川 浩義(委員) 白金小学校長 加納 一好(委員)
事務局	高輪地区総合支所管理課
会議次第	1 開会 2 委員委嘱 3 委員の紹介 4 委員長、副委員長の選出 5 議題審議 議題1 募集要項について 議題2 第一次審査・第二次審査(審査方法、審査基準)について 6 今後のスケジュールについて
配付資料	[席上配付] ・次第 ・資料1-2 港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会設置要綱 ・資料2-2 委員名簿(放課GO→クラブしろかね分) ・資料3-2 放課GO→クラブしろかね運営事業候補者募集要項(案) ・資料4 第一次審査・第二次審査の進め方 ・資料5 第一次審査表(案) ・資料6 第二次審査表(案) ・資料7 港区放課GO→クラブ事業実施要綱 ・資料8 放課GO→と学童クラブとの違い ・資料9-2 放課GO→クラブしろかね登録児童数・平均参加児童数 ・資料10-2 白金小学校平面図 ・資料11 港区放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び同条例施行規則 ・資料12-2 仕様書(案)(放課GO→クラブしろかね分)
会議の内容	

	<p>【1 開会】 (開会の挨拶) ～詳細省略～</p> <p>【2 委員委嘱】 (委嘱状の交付) ～詳細省略～</p> <p>【3 委員の紹介】 (事務局より各委員の紹介、各委員によるあいさつ) ～詳細省略～</p> <p>【4 委員長、副委員長の選出】 (委員長を阿部委員に決定、委員長の指名により副委員長を横山委員に決定) ～詳細省略～</p> <p>【5 議題審議】 議題1 募集要項について (事務局より資料3-2、資料8、資料9-2、資料12-2説明) ～詳細省略～</p>
A委員	<p>募集要項や資料について、ご意見はありますか。</p>
	<p>まず、私から質問がありますが、学童クラブについては、定員がオーバーして入れないという状況はありますか。</p>
事務局	<p>現在ちょうど40名の利用があり、待機児童はおりません。</p>
A委員	<p>利用児童の年代は、どのような構成でしょうか。</p>
事務局	<p>学童クラブは1年生が圧倒的に多く、放課GO→の利用も1年生、2年生の利用が多いです。</p>
B委員	<p>資料9-2について、学童クラブの定員が40名に対して、土曜日の利用が4～5人ということですが、これはしろかねの特徴なのでしょうか。それとも港区全体でそういう傾向にあるのでしょうか。</p>
C委員	<p>それについては、私からお答えします。土曜日の学童クラブの利用が少ないのは、ほぼ港区すべての学童クラブに共通しています。その理由は、仕事がお休みの家庭がかなり多いので、家庭で過ごす児童が多いというのが最大の理由と思われます。</p>

A委員	募集要項に、「他団体の使用がない場合、校庭や体育館が使用可能」とありますが、優先順位は2番手ということでしょうか。
事務局	通常は学校行事が優先ですが、授業等で使用しない限りは、優先的に使用させていただいています。
B委員	学校の状況をお話いたします。本校の場合、15時10分まで6時間目の授業があり、18時ごろから地域の団体が利用しますので、15時半過ぎから18時までの間は放課GO→クラブで利用できます。
A委員	わかりました。もう1点ですが、放課GO→クラブを実施している間は、保健室はどのようになっていますか。
事務局	保健室の開放はありませんが、放課GO→クラブ室内に救急セットの用意はあります。これまで、緊急搬送があった例はありませんが、必要に応じ、そのような対応をとることもあります。
D委員	安全の部分について質問です。通常は19時までということですが、災害時は何時まで児童を預かるというようなことは、区で定めているのでしょうか。
事務局	特に業務委託の契約では定めていませんが、先の東日本大震災の際は、保護者が迎えに来るまでの間、施設で責任を持って児童をお預かりしました。もし業者体制が不十分な場合は、各支所所管課の職員が応援に行く対応をとります。
B委員	質問ではありませんが、港区の放課GO→クラブのよい点は、クラブが終わると、ある程度の地点まで引率してくれるところですね。
事務局	補足させていただきますと、有償ボランティアの方々にもご協力をいただき、複数の送りコースを設けており、危険な箇所はなるべく1人行かせないようにしています。
A委員	帰宅時の見守りは、本当に大事だと思います。他にいかがでしょうか。ご意見がなければ原案どおり募集要項を決定します。
事務局	議題2 第一次審査・第二次審査（審査方法、審査基準）について

	(事務局より資料4、資料5及び資料6説明) ～詳細省略～
A委員	まず、第一次審査表についてご意見をお願いします。
B委員	審査表ではありませんが、どのくらいの数の事業者から申込みがあるのでしょうか。
事務局	3事業者程度です。
事務局	ご説明が不足しましたが、事務局採点は、「1類似事業」、「3管理運営」の(1)、(2)、(3)、及び「6受託経費」について、事務局案を提示したいと思います。あくまで案ですので、最終的にはこれを基に委員のみなさま方の評価で採点していただく予定です。
E委員	申込み事業者が、受託事業者としてきちんと運営できるのかという、事前の判断はしないのですか。
事務局	事前にそのような機会はありませんが、第二次審査のプレゼンのときに見ていただくこととなります。
E委員	わかりました。また、募集要項に戻りますが、運営提案書の事業内容がA4で14頁以内というのは少々量が多くはありませんか。要点を絞るのも事業者の能力でもあると思いますが、いかがでしょうか。
事務局	第一次審査表について項目が多いとのご指摘がありましたが、ボリュームが多いと思われる第一次審査表の項目及び運営提案書の頁数については、精査させていただきます。審査表は、項目を統廃合し、事務局採点項目を分けた上で委員のみなさまに再度提示し、了解いただいた上で審査していただきたいと思います。
A委員	しかし、どんなに制限しても運営提案書を多く出す事業者はいると思うので、その辺りをどのように考えていくかが問題だと思います。その方が熱意が伝わり、具体性が出るので有利になってしまうということはあるので。また、審査表に評価指標があるのは、チェックする観点がわかるのでわかりやすいですね。だから、資料の厚みだけの問題にすると、多く持ってきた事業者をどうするかという問題が起き、評価にも差し障ると思います。
事務局	ボリュームについては、おっしゃるとおり熱意もあるかもしれないので、

	<p>最低限盛り込むべき箇所がわかるよう、要項を改良します。</p> <p>補足ですが、今回、提出書類の文字数を 12 ポイント以上に定め、ボリュームを抑える工夫はしております。</p>
A 委員	<p>わかりました。審査表と運営提案書の対応がきちんとしていればいいということによろしいでしょうか。</p>
C 委員	<p>審査表の項目をある程度統廃合するのであれば、募集要項の運営提案書の内容が対になっているので、あわせて検討いただければと思います。</p>
A 委員	<p>書類とプレゼンの配点はほぼ 2 : 1 ですが、これは従来どおりですね。ほかにありますか。</p>
D 委員	<p>第一次審査表について、前回放課 GO → クラブせいなんのときに、安全対策の項目で、例えば不審者に対するの対応や、日常の熱中症対策など、各事業者の特色が出ました。</p> <p>それで、今回の「4 安全対策・危機管理等」に、いかに地域の支えあいを作っていくのかという視点で、地域の人を巻き込んだ見守り体制があるかというような指標があってもいいのかなと思いました。しかし、それを入れてしまうと少々煩雑になるので、特に付記していただかなくても結構です。</p>
A 委員	<p>わかりました。大事な点だと思いますが、ぜひプレゼンテーションでご質問いただけたらと思います。</p> <p>次は第二次審査表にまいります。ここで少々質問があります。審査項目 1 の審査基準に、「単なる教育プログラム」という表現がありますが、これの趣旨はなんでしょうか。</p>
事務局	<p>宿題等の勉強のプログラムのイメージです。</p>
A 委員	<p>「本事業にふさわしい視点から児童健全育成を行うに当たり」という表現の方が、誤解は少ないかもしれません。こちらの文言については、工夫してください。ほかにどうぞ。</p>
E 委員	<p>第二次審査でプレゼンをするのは、施設長候補ということによろしいですか。</p>
事務局	<p>はい。本部の方や営業の方にも出席いただきますが、プレゼンは施設長候補の方を中心に実施していただきます。</p>

委員	総合評価 20 点について、少々違和感がありますが、いかがでしょうか。
A 委員	私の理解では、これは調整点で、第二次審査表の審査項目 1, 2 に含みきれないものをここで評価するというものだと思います。施設長の評価が審査項目にはないので、これを加味して評価する点数として、「総合評価」という言い方は適切でないかもしれませんね。名称を変えればよいのではないのでしょうか。
委員	この欄で、意欲も含め、候補者の力量を評価するというような総合的かつ主観的な要素があれば、逆転できる要素として残す価値はあると思います。
F 委員	総合評価については、審査指標の例のところに、意欲や、施設長候補者の適性も入れていただきたいです。
事務局	わかりました。
B 委員	先ほど第一次審査表の方で言いそびれてしまったのですが、人権の項目を大事にしていきたいです。今、注目されているのはいじめと体罰です。いじめの早期発見、早期対応、職員の体罰防止、これらにどう取り組んでいるのか評価していきたいです。
A 委員	そこまで行くと、セクハラの問題も入ってきますね。
委員	人権は個別に評価したいですね。いじめ、セクハラ等すべて含めて会社の資質を見たいと思います。
事務局	それでは、先ほど項目の統廃合というご意見もありましたので、第一次審査表に人権がより強く出るような形で調整します。
A 委員	その他、ご意見がなければ、指摘した事項を修正した上で、第一次審査及び第二次審査の審査方法、審査基準を決定いたします。
	【6 今後のスケジュール】
事務局	今回ご指摘いただいた内容を修正し、明日 26 日（火）に委員のみなさまに修正案をメールで送付させていただきますので、明後日 27 日（水）の午後 5 時までにご確認のうえ、ご返信いただければと思います。

	<p>修正した内容で7月29日（金）にホームページに公募記事をアップし、翌月曜日の8月1日に広報みななどにも掲載します。</p> <p>申込受付は8月23日（火）から8月25日（木）までで、審査資料は8月29日（月）ごろ郵送で委員のみなさまに送付します。9月20日までに第一次審査の事前審査をしていただき、審査表を事務局宛にメールで送付ください。その後、全委員の集計結果をまとめたものを再度送付します。</p> <p>第一次審査（第2回選考委員会）は、10月11日（火）の予定です。開催場所は、区役所等または現場の確認を兼ねて各学校を考えておりますが、この日程でいかがでしょうか。</p>
F委員	スケジュールは事業者見学日の8月9日でも、10月11日でも可能です。
D委員	10月11日であれば見学可能です。
A委員	では10月11日に見学と第一次審査ということによろしいでしょうか。
事務局	<p>それでは、第一次審査（第2回選考委員会）は各小学校で開催ということで調整させていただきます。</p> <p>第二次審査（第3回選考委員会）は、11月14日（月）に区役所で開催を予定しています。時間は午後1時から開会し、一事業者あたり35分として、5時間程度お見積りいただければと思います。</p>
A委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>他にご意見等がなければ、第1回港区放課GO→クラブ放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。</p>